



協同金融研究会 第19回シンポジウム

ポストコロナと協同組織金融の将来展望

【開催の趣旨】

コロナ禍に社会的な収束の模索が続くなかで、ロシアによるウクライナ侵攻に伴って、国際的にも食料や資源・エネルギーなどインフラが不安定化し、諸物価の高騰が市民生活を直撃しています。今後も生活・事業基盤を揺るがす事態が予測されるなかで、組合員・会員・利用者の暮らしと事業を支えるために協同組織金融機関に何ができるかが問われることになりそうです。

3年に及ぶコロナ禍で蓄積された様々な問題に、協同組織金融機関はどう対応してきたのか、そして教訓は何であったのか、今後に向けてどのような課題があるのか。今回のシンポジウムでは、昨年引き続き、協同組合としての協同組織金融機関の役割と課題について、改めて、皆さんとともに考えていきたいと思えます。

多くの方々のご参集を得て、協同組織金融機関の将来の展望を語り合いたいと思えます。

【開催要項】

日 時：3月11日(土) 13:00～17:00

会 場：日本大学通信教育部1号館7階「71 講堂」(千代田区九段南：別記案内図参照)

および オンライン開催 (ZOOM ミーティング)

参加費：2,000 円 (学生・院生 1,000 円)

*参加費は、会場参加の方は会場にてお支払いください。

オンラインで参加される方は、参加費振込先に記載されている口座にお振り込みください。3月6日(月)に接続方法と資料へのアクセス方法をメールにてお知らせします。(振込手数料はご負担ください)

【スケジュール】

基調講演 (13:15～14:30)

テーマ「**コロナ禍の協同組織金融の現状と今後の課題**」(仮題)

長谷川 勉 氏 (日本大学商学部教授・学部長)

実践・事例報告 (14:40～16:00)

テーマ「**コロナ禍で見えてきた課題と協同金融・協同組合としての取り組みの現状**」

遠州信用金庫 常勤理事 松下 和広 氏

大東京信用組合 地域支援部主査 松井 謙明 氏

九州労働金庫 事業部長 田崎 辰夫 氏

J A 全中 教育部次長 田村 政司 氏

全体討論 (16:10～17:00)

コーディネーター・平澤 克彦 (当研究会代表、日本大学商学部教授)

*参加申込み：別記「参加申込書」にて、事務局にお申し込みください。

協同金融研究会 事務局 (小島・笹野)

kinyucoop@mail.goo.ne.jp または FAX 03-3262-2260

*参加費振込先：郵便振替 (00170-4-12199) / 中央労働金庫本店営業部 (普通) 9889872

<口座名はいずれも「協同金融研究会」>

【会場案内図】

日本大学通信教育部 1号館7階「71 講堂」 <〒102-8005 東京都千代田区九段南 4-8-28>



協同金融研究会 笹野・小島 行

送信先: kinyucoop@mail.goo.ne.jp / FAX03-3262-2260

3/11 第19回シンポジウム参加申込書			2023年 月 日		
所属組織名		担当者名			
No.	参加者名	参加方法		メールアドレス	
		会場	OL		
1					
2					
3					
4					
5					
報告への期待、要望など					

*表中の「OL」はオンライン参加の意味です。

※ 参加者名、メールアドレスはミスが起きないように、正確かつ丁寧に記入ください。

また、ご記入いただいた内容は適切に管理し、第三者への提供は行いません。

お問い合わせ: 協同金融研究会 (笹野・小島)

〒102-0083 東京都千代田区麴町 3-2-6-3B 一般社団法人日本福祉サービス評価機構気付

Tel&FAX: 03-3262-2260 / e-mail: kinyucoop@mail.goo.ne.jp / URL: <http://kyodokinyu.org>